2024 年 2 月 14 日

2023 年度 神奈川県細胞検査士会　役員会議事録

日　時：2024 年 1 月 27 日（土）17:00～18:00
会　場：神奈川県立がんセンター 管理研究棟 5 階 中会議室

出席者 19 名：今井宏樹、草苅宏有、阿部直也、牛島友則、生澤 竜、
小山田裕行、加藤舞子、酒井麻衣、坂口 忍、林 衛、松倉圭太、
森下明博、高瀬章子、猪俣美和、宮崎小百合、関谷元幹、伊藤　仁、
仲村　武、三田和博

委任状 12 名：加戸伸明、石井輝子、川井麻衣子、佐藤弘康、
濱村尚也、森 裕二、湯澤和彦、島田直樹、郷田敦史、須藤容子、
西尾由紀子、那須隆二

欠席者　3 名：福村大祐、金井由美子、磯崎　勝、

順不同　敬称略

議　事:

1. 各委員会報告
   - 庶務　報告事項なし
   - 学術　令和 4 年度活動報告(資料 1)
     第 28 回神奈川県細胞検査士会学術研修会について(資料 2)
     ・生澤学術代表幹事より活動報告と第 28 回学術研修会開催について説明がなされた。
     ・第 28 回学術研修会は現地開催のみとなる。
     ・懇親会は演者の先生方と役員のみで開催予定。
     ・三田監事より講演 2. の座長と演者の所属の誤記が指摘された。(資料修正済み)
     ・仲村代表幹事より新型コロナ、インフルエンザが流行していることから、参加者へのマスク着用の協力要請と、会場に手指消毒用アルコールの設置と予備マスクの用意が提案され、承認された。
   - 広報 2023 子宮の日活動報告(資料 3)
     ・高瀬広報代表幹事より活動報告がなされた。

・頒布物の運搬に大変な労力を要していることから、一律 5,000 円の荷物運搬費を子宮の日経費として計上し、担当者に支給することが提案され承認された。
・2024 年度は 4 月 7 日（日）、桜木町駅周辺にて活動予定であることが報告された。

2. 令和 4 年度・令和 5 年度会計報告（資料 4）
・関谷会計代表幹事より会計資料について予算額と決算額を対比できるよう書式を変更した旨の説明がなされた。
・令和 4 年度会計報告は三田監事、磯崎監事の監査を受けているため、署名・押印済みの資料をもって総会へ上げる。なお、近年の押印廃止の世情を受け、今後、当会の会計報告資料も押印を廃することとなった。
・令和 5 年度の暫定会計報告がなされた。

3. 令和 6 年度予算案（資料 5）
・関谷会計代表幹事より令和 6 年度予算案について説明がなされた。各項目の使途を分かりやすくするために、部門毎に分けることが提案され、承認された。

4. 2024 年度～2025 年度役員について（資料 6）
・今井会長より来年度からの役員人事について説明がなされた。今年度を以て学術 3 名、広報 3 名の役員が退任される。
・広報の HP 管理作業補強のため、現学術の濱村幹事が広報へ異動となり、新役員として学術 1 名、広報 2 名が新たに補充される。
・2 名減となる学術については、向こう 1 年の間に人選を行い補充していく方針が示された。
・業務軽減と急な人員の変動に備えて、各委員の作業は必ず 2 名以上で携わり引継ぎ等が円滑に行える体制を整えるよう示し合わされた。

5. その他
①神奈川県細胞検査士会規約施行細則の改定について（資料 7）
・今井会長より改定内容について説明があり、承認され総会へあげることとなった。

②学術集会開催案内を各施設に送付することについて（資料 7）

・今井会長よりメルマガ登録者数が伸び悩んでる旨の報告があり、学術研修会開催の案内を広く周知するために施設単位での開催案内ハガキを送付することが提案された。

・送付先の住所録は今井会長から神奈川県臨床細胞学会の宮城会長へ依頼し、管理運営を委託されているクバプロ社より入手することが想定される。

・過去、当会学術研修会の開催案内は松浪硝子社の協賛で用意していた経緯から、今後の協賛についても打診する。

・協賛の打診、送付作業の担当については、広報にて検討していただく。

・案内ハガキの送付は第 28 回学術研修会より実施する。

・一連の説明を以て承認された。

③当会におけるインボイス制度への対応案（資料 8）

・今井会長より当会から発行される領収書について、「非課税・インボス登録なし」と明示することが周知された。第 28 回学術研修会より運用する。

④検査士会役員委嘱状の電子ファイル化について（資料 9）

・阿部庶務代表幹事より、当会から発行される委嘱状を今後メールにて PDF ファイル形式で送付することが提案され承認された。

その他

・仲村代表幹事より、細胞検査士会より細胞検査士更新時の細胞診専門医のサインと、細胞診専門医による教育指導の有無等のアンケートが行われる旨と、アンケートへの協力の依頼があった。

・伊藤代表幹事より、HPVテストのガイドラインの施行に伴い婦人科細胞診件数の減少が予想され、動向を観察してほしいとの周知があった。検査士の業務にかかわることであり検査士会としてアンケート調査等を行う際の協力依頼があった。

以　上

文責：庶務　阿部直也

令和４年度　神奈川県細胞検査士会　学術活動報告

令和６年１月 27 日（土）

1. 第 27 回神奈川県細胞検査士会学術研修会
   - 日時：令和５年３月 11 日（土）13:30～16:15
   - 開催方法：ハイブリッド開催（ 現地 + Zoom Webinar ）
   - 会場：神奈川県立がんセンター　管理研究棟　５階　講堂
   - 参加人数：88 名

総 会

議長：神奈川県細胞検査士会会長　今井　宏樹

講 演 １　教育講演

「尿細胞診に対する臨床医の本音」

演者：船橋中央病院　泌尿器科　関田 信之 先生

講 演 ２　教育講演

「泌尿器領域における細胞診の役割」

演者：順天堂大学医学部　人体病理病態学　青木　裕志 先生

2. 〈学術企画〉Web になっても日本臨床細胞学会雑誌を読もう!!

日本臨床細胞学会雑誌の論文紹介文をホームページに掲載：計６回

（第 61 巻第２号～第６号，第 62 巻第１号）

学術代表幹事

生澤　竜

川井　麻衣子

第28回神奈川県細胞検査士会学術研修会

日　時：令和6年3月9日(土)　13:30～16:15
会　場：神奈川県立がんセンター　管理研究棟　5階　講堂
主　催：神奈川県細胞検査士会

神奈川県細胞検査士会
会長　　今井　宏樹

プログラム

13:00～　　**受付開始**

13:30～14:00　　**総　会**
会長：神奈川県細胞検査士会会長　　今井　宏樹

14:00～15:00　　**講 演 1　教育講演**
座長：神奈川県立がんセンター　病理診断科　　酒井　麻衣
「婦人科病理：基本的事項と押さえておきたいトピックス」
聖マリアンナ医科大学　病理学　　渡邊　麗子 先生

15:00～15:10　　**休　憩**

15:10～16:10　　**講 演 2　退任記念講演**
座長：済生会横浜市南部病院　病理部　　木村　由佳
「唾液腺細胞診の考え方」
済生会横浜市南部病院　病理部　　三田　和博 先生

16:10～　　**閉会の辞**
神奈川県細胞検査士会副会長　　草苅　宏有

細胞検査士クレジット：申請中

- 学術研修会参加費･･･1,000円
  ※学生無料

問合せ：神奈川県細胞検査士会学術研修会　実施委員長　生澤　竜
聖マリアンナ医科大学病院　病理診断科
Tel. 044-977-8111（内線2467）e-mail: iku.ryo@marianna-u.ac.jp

資料2

第 28 回神奈川県細胞検査士会学術研修会予算案

令和 6 年 1 月 27 日（土）

学術研修会

収入の部

参加費	￥1,000 ×100 名	￥100,000
	計	￥100,000

支出の部

講演講師謝礼（医師・検査士一律 3 万円）	2 名分	￥60,000
講師交通費（県内 2000 円，隣県 5000 円，それ以外全額）		
渡邊麗子先生（交通費）		￥5,000
三田和博先生（交通費）		￥2,000
講師懇親会費補助	2 名分	￥10,000
諸経費		￥8, 000
通信費		￥2, 000
	計	￥87,000

収支差

収入	￥100,000	－	支出	￥87,000	￥13,000
				計	￥13,000

懇親会（40 名）

参加費（講師除く）	￥5,000	×	38 人	￥190,000
講師懇親会会費補助	￥5,000	×	2 人	￥10,000
			計	￥200,000

学術代表幹事
生澤　竜
川井　麻衣子

第 28 回神奈川県細胞検査士会学術研修会役割分担および準備

日時：令和 6 年 3 月 9 日(土)　　13:30～16:15
会場：神奈川県立がんセンター　管理研究棟　5 階　講堂
集合時間：　12:30

１．役割分担

・司会進行　：学術（生澤）
・会場関連（設営・照明・マイク等）　：学術
・受付・・・参加受付・クレジット配布　：学術（森下・佐藤）
　　・・・参加費徴収・資料配付　：学術（林・濱村）
　　・・・領収書　：庶務（1 名）
　　・・・懇親会受付・会費徴収　：会計
※学生は無料です（大学院生も無料ですが、学会クレジットを配付）

２．会場設営・準備

受付（PC×１、バーコードリーダ×１、長机×2、イス×6）
：学術・庶務
会場（メイン PC・プロジェクター・PC×各 1、延長コード×2）
：がんセンター・学術
レーザーポインタ、演者飲み物×2　：がんセンター・学術
看板（案内図）　：酒井
クレジット、受付案内（検査士、学生、その他）　：林
手書き用参加受付名簿・クレジットの申請　：学術（生澤）
印鑑、事務用品、領収書等　：庶務
講師謝礼、参加費管理　：会計

３．懇親会（40 名）

時間：16:45～18:45
会費：5000 円(研修会参加受付時、集金します)
司会進行：学術
開会挨拶：会長（今井）
乾　　杯：副会長（加戸）
―歓談―
渡邊先生・三田先生ご挨拶
閉会挨拶：副会長（草苅）

子宮の日の活動について

4 月 9 日（日）に 2023Love49 街頭活動を桜木町駅前にて 3 年ぶりに実施しました。参加者 32 名で用意した検診受診促進リーフレット、ティッシュなど 1000 部をすべて配布しました。活動経費は日本臨床細胞学会の助成金から支払われます。

令和4年度　神奈川県細胞検査士会会計報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日

収入の部

項目	予算額	決算額	比較増減 (決算額−予算額)	概要
子宮の日補助金 (日本臨床細胞学会)	¥50,000	¥34,680	(¥15,320)	最大で¥50,000−まで補助
子宮の日補助金 (神奈川県細胞学会)	¥30,000	¥0	(¥30,000)	日本臨床細胞学会からの補助金限度額を上回らなかったため申請せず
学術研修会参加費	¥100,000	¥90,000	(¥10,000)	一人当たり¥1,000−　90名参加
雑収入	−	¥6,017	¥6,017	利子¥7−　その他¥6,010−
前年度からの繰越金	¥800,000	¥780,296	(¥19,704)	
合計	**¥980,000**	**¥910,993**	**¥−69,007**	

支出の部

項目	予算額	決算額	比較増減 (予算額−決算額)	概要
子宮の日経費	¥80,000	¥34,680	¥45,320	街頭活動実施せず　資料送付代
ホームページ維持費	¥5,000	¥2,640	¥2,360	レンタルサーバー使用料 (アカウント登録料は前年度に過払いしてるため、今年度はなし)
学術研修会経費	¥90,000	¥110,140	(¥20,140)	ハイブリッド開催 講師謝礼,¥30, 000−,2名 講師交通費¥5, 000−,2名 Web開催関連費¥37, 940− 会議費¥2,200−
会計経費(口座印作製料)	¥8,970	¥9,410	(¥440)	口座印作製料¥8,970 および口座印ケース代
通信費	¥5,000	¥3,260	¥1,740	会計資料送付送料 および送金手数料
合計	**¥188,970**	**¥160,130**	**¥28,840**	

差し引き残高(収入合計－支出合計)　¥750,863　は令和5年度に繰越いたします。

上記の通り報告いたします。

令和　　年　　月　　日

令和　　年　　月　　日

監査の結果、上記の報告書に間違いのないことを報告します。

令和　　年　　月　　日

令和　　年　　月　　日

令和5年度　神奈川県細胞検査士会会計報告 （暫定）

令和5年4月1日～令和5年10月16日

収入の部

項目	予算額	暫定額	概要
子宮の日補助金 （日本臨床細胞学会）	¥50,000	¥33,500	最大で¥50,000-まで補助
子宮の日補助金 （神奈川県細胞学会）	¥30,000	¥0	
雑収入	-	¥6	利子¥6
前年度からの繰越金	¥800,000	¥750,863	
合計	**¥880,000**	**¥784,369**	

支出の部

項目	予算額	暫定額	概要
子宮の日経費	¥80,000	¥33,500	
通信費	¥5,000	¥297	封筒代およびオンライン振込手数料
合計	**¥85,000**	**¥33,797**	

会計より

・会計報告の書式変更
　予算額と比較できるように

・予算案について主な審議事項

項目の変更

　いままで通信費、HP 維持費、会計費などと分けていたものを、会計活動費、広報活動費、庶務活動費などと細目を指定せずに、部門ごとに分けることを提案したい。※補助金を利用している子宮の日活動の費用は除外

　会計報告時には今まで通り、細目も報告します。
　この変更により、文具の購入や部門内のミーティング費用などを申請しやすくなります。

次年度への繰越金に適正水準を記載

　次年度への繰越金概要欄に適正水準の追加記載を提案したい。

令和6年度　神奈川県細胞検査士会予算（案）

収入の部

項目	R3年度 決済額	R4年度 決済額	R5年度 予算額	R6年度 予算額	概要
子宮の日補助金 （日本臨床細胞学会）	¥4,830	¥34,680	¥50,000	¥50,000	最大¥50,000-補助 (超えた場合は神奈川県臨床細胞学会より補助有)
学術研修会参加費	¥0	¥90,000	¥100,000	¥100,000	一人当たり¥1,000- H30年度¥139,000- H29年度¥162,000-
前年度からの繰越金	¥895,799	¥780,296	¥800,000	¥750,000	R5年度4月1日時点で¥750,863-
雑収入	¥9	¥6,017	¥0	¥0	
当年度収入合計 （支出額に応じて額が決定される 子宮の日補助金を除く）	**¥895,808**	**¥876,313**	**¥900,000**	**¥900,000**	

支出の部

項目	R3年度 決済額	R4年度 決済額	R5年度 予算額	R6年度 予算額	概要
子宮の日活動費	¥4,830	¥34,680	¥80,000	¥50,000	最大¥50,000-まで補助有り (超えた場合は神奈川県臨床細胞学会より補助有)
庶務活動費	¥0	¥0	¥0	¥10,000	会議費を名称変更 幹事会開催費など
学術活動費	¥87,940	¥110,140	¥90,000	¥100,000	R5年度予算より 詳細項目を廃止し、学術集会経費として合算 R6年度予算より学術活動費へ名称変更
広報活動費 （補助金で賄われる 子宮の日活動費を除く）	¥9,152	¥2,640	¥10,000	¥5,000	ホームページ維持費から名称変更
会計活動費	¥3,120	¥3,260	¥5,000	¥5,000	通信費から名称変更
予備費	¥15,300	¥0	¥0	¥15,000	慶弔費など
当年度支出合計	**¥115,512**	**¥116,040**	**¥105,000**	**¥185,000**	

次年度への繰越金	**¥780,296**	**¥750,863**	**¥795,000**	**¥715,000**	適正水準　¥500,000-　以上 緊急時の　3年分活動費用 (約¥150,000-/年)

2024～2025年度　役員

会長		今井宏樹	横浜南共済病院　病理診断科
副会長		加戸伸明	東海大学医学部付属病院　病理検査技術科
		草苅宏有	聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院　病理診断科
庶務	代表幹事	阿部直也	北里大学　医療衛生学部
	幹事	石井輝子	済生会横浜市南部病院　病理部
		牛島友則	海老名総合病院　病理検査室
学術	代表幹事	生澤竜	聖マリアンナ医科大学病院　病理診断科
		川井麻衣子	相模原協同病院　病理検査室
	幹事	小山田裕行	東海大学医学部付属病院　病理検査技術科
		酒井麻衣	神奈川県立がんセンター　病理検査室
		坂口忍	北里大学病院　病院病理部
		佐藤康弘	川崎市立井田病院　病理検査室
		萩原範子	東海大学医学部付属病院　病理検査技術科
		福村大祐	横浜栄共済病院　臨床検査科
		松倉圭太	藤沢市民病院　臨床検査科病理
		森裕二	京浜予防医学研究所　細胞診
		森下明博	茅ヶ崎市立病院　臨床検査科
		湯沢和彦	帝京大学医学部附属溝口病院　臨床病理部
広報	代表幹事	島田直樹	聖マリアンナ医科大学病院　病理診断科
		高瀬章子	横浜市立大学附属市民総合医療センター　臨床検査部病理
	幹事	青木瑠伽	聖マリアンナ医科大学病院　病理診断科
		猪俣美和	横須賀共済病院　病理検査科
		土屋有紀	横浜市立市民病院　検査・輸血部　病理検査室
		西尾由紀子	横浜市立大学附属病院　病理部
		濱村尚也	横浜労災病院　病理診断科
		宮崎小百合	小田原市立病院　病理・臨床検査科
会計	代表幹事	関谷元幹	神奈川県立循環器呼吸器病センター　検査科
	幹事	那須隆二	神奈川県立がんセンター　病理検査室
代表幹事		伊藤仁	東海大学医学部付属病院　病理検査技術科
		仲村武	神奈川県立がんセンター　病理検査室
会計監査		磯崎勝	小田原市立病院　病理・臨床検査科
		三田和博	済生会横浜市南部病院　病理部

議案

- 神奈川県細胞検査士会規約施行細則の改定について

第６章　施行細則の変更

第11条　施行細則の変更は役員会の決定によって行われ、総会の承認を得なければならない

改定案

第11条　施行細則の変更は役員会の決定によって行われ、総会で報告する。

改定案の理由：施行細則は検査士会の運営上の問題となるため、総会を待たずに実行できるように変更したいため。

- 学術集会開催案内を各施設に送付することについて

  個人への開催案内は、個人情報保護の問題により中止とした。

  しかし、いまだにメールマガジン登録者が伸びない状況である。

  各施設（100 施設程度）にはがきの開催案内の送付を行いたいと考えます。

  施設あてであることから、個人情報保護の問題はないと考えます。

  1. はがき代は以前のように協賛依頼をするか。（6300 円、値上がり後 8500 円）
  2. どの部門で担当するか。

当会におけるインボイス制度への対応案

神奈川県細胞検査士会は、原則として会員を対象とした研修会の開催を活動目的とした収益事業を行っていない「人格のない社団等」である。公益等を目的とする人格のない社団の作成する受取書（領収書）は非課税となる。

年間の課税売上高（事業収入）が 1,000 万円を超えず、保有資産も 1,000 万円を超えないため法人税法上の課税事業者には該当せず、此度のインボイス発行事業者に登録する必要はないと考えられる。

ただし、医療機関（買い手側事業者）においては、経理処理上、領収書等をインボイス登録番号あり・なしで区分して管理する必要であることから、参加費に対して発行する領収書には何らかの明示が必要となる。

案：インボイス登録が無いことと、領収書に非課税であることを記載する。

領　収　書

No.　23001
発行日　2024 年　3 月　9 日

テスト病院
細胞 太郎　様

下記、正に領収いたしました。

金額：　¥1,000

但　第28回神奈川県細胞検査士会学術研修会 参加費として

消費税等：非課税・インボイス登録なし

神奈川県細胞検査士会
会長　今井 宏樹

参考資料

・国税庁 HP　営業に関しない受取書（作成者）
https://www.nta.go.jp/law/shitsugi/inshi/19/02.htm

・国税庁 HP　タックスアンサー（よくある税の質問）No.6501　納税義務の免除
https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/taxanswer/shohi/6501.htm

・国税庁 HP　インボイス制度に関する情報ガイド 事前準備の基本項目チェックシート
https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/zeimokubetsu/shohi/keigenzeiritsu/invoice/flow12.htm

・公益社団法人 東京都臨床検査技師会令和 4 年度第 5 回理事会議事録 p. 4

検査士会役員委嘱状の電子ファイル化について

事務局作業の軽減のため、新任期４月に発行している神奈川県細胞検査士会役員委嘱状の電子ファイル化を提案いたします。

委嘱状はPDFファイルにて作成し、役員へ個別にメールで送付いたします。

急な所属変更などによる再発行にも柔軟に対応することが可能となります。